



## 2024年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月10日

上場会社名 株式会社ワッツ 上場取引所 東  
コード番号 2735 URL https://www.watts-jp.com  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平岡 史生  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長 (氏名) 森 秀人 TEL 06-4792-3280  
四半期報告書提出予定日 2024年4月10日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年8月期第2四半期の連結業績（2023年9月1日～2024年2月29日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第2四半期	30,255	2.4	743	173.4	749	176.6	436	49.2
2023年8月期第2四半期	29,550	3.7	271	△57.3	270	△60.1	292	△19.1

(注) 包括利益 2024年8月期第2四半期 426百万円 (53.6%) 2023年8月期第2四半期 277百万円 (△23.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第2四半期	32.90	-
2023年8月期第2四半期	21.53	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第2四半期	25,715	12,014	46.7
2023年8月期	25,489	11,964	46.9

(参考) 自己資本 2024年8月期第2四半期 11,998百万円 2023年8月期 11,952百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	-	0.00	-	15.00	15.00
2024年8月期	-	0.00	-	-	-
2024年8月期（予想）	-	-	-	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年8月期の連結業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,200	1.5	1,050	68.9	1,000	54.2	620	147.4	46.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期2Q	13,458,800株	2023年8月期	13,898,800株
② 期末自己株式数	2024年8月期2Q	296,452株	2023年8月期	431,092株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年8月期2Q	13,255,791株	2023年8月期2Q	13,578,154株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸入価格が一時期に比して落ち着いてきたことにより物価上昇は徐々に沈静化してきたものの、賃上げへの期待感は醸成されつつも、実質賃金が継続してマイナスとなるトレンドは反転せず、個人消費に力強さは見られませんでした。米国の利下げのタイミングが後ろ倒しとなりつつある中、日米の金利差の縮小が遅れるとの見方から、1米ドル150円近辺で推移し、安い日本が改めてクローズアップされました。企業部門では輸出産業を中心に堅調な業績を発表する企業がある一方で、人手不足の状況がより一層逼迫している業種では、厳しい環境が持続しました。

このような環境のもと、100円ショップ「Watts (ワッツ)」「Watts with (ワッツ ウィズ)」「meets. (ミーツ)」「silk (シルク)」等を展開する当社グループは、収益源の多角化を図るべく、国内100円ショップ事業だけでなく、ファッション雑貨店やディスカウントショップの運営等の国内その他事業、並びに海外事業にも取り組んでおります。

国内100円ショップ事業につきましては、食品アイテムの品揃えが多いロードサイド型の大型店を中心に、雑貨アイテムの品揃え増強を目的とした改装を予定通り進めております。また、精算業務効率化に向けたフルセルフレジの導入を着実に進めるとともに、「ワッツオンラインショップ」において地域限定で実施しておりました「店舗受け取り」を、お客様の更なる利便性向上のため受取可能地域を全国へ拡大しております。

出店状況につきましては、通期計画の160店舗に対して87店舗の出店を行いました。一方、不採算店舗の整理や母店閉鎖等による退店が53店舗（うちFC3店舗）あり、当第2四半期連結会計期間末店舗数は、直営が1,787店舗（37店舗純増）、FCその他が16店舗（3店舗減）の計1,803店舗となりました。また、Wattsブランド店舗である「Watts」「Watts with」については、1,335店舗（88店舗純増）と全体の74.0%となりました。

国内その他事業につきましては、心地よい生活を提案する雑貨店「Buona Vita (ブオーナ・ヴィータ)」は13店舗（2店舗純減）となりました。時間をテーマにしたおうち雑貨店「Tokino:ne (ときのね)」は、直営2店舗（増減なし）に加え当社100円ショップ店舗内でコーナー展開しております。生鮮スーパーとのコラボである「パリュウ100」は1店舗（増減なし）、ディスカウントショップ「リアル」は6店舗（1店舗増）となっております。

海外事業につきましては、東南アジアを中心とした均一ショップ「KOMONOYA (こものや)」は、タイで20店舗（5店舗減）、ペルーで7店舗（3店舗減）となりました。中国での均一ショップ「小物家園 (こものかえん)」は、4店舗（増減なし）となっており、自社屋号の「KOMONOYA」「小物家園」の店舗数は31店舗（8店舗減）となりました。

不採算店舗の整理を進める中、主に100円ショップ事業の売上高が堅調に推移した結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、30,255百万円（前年同期比2.4%増、計画比101.8%）と増加いたしました。

外部環境の影響による仕入原価高騰の状態が継続しておりますが、雑貨売上高構成比率及び100円以外の商品の売上高比率上昇を図る施策等により、売上総利益率が計画を上回ったことを主因として、営業利益は743百万円（前年同期比173.4%増、計画比309.8%）、経常利益は749百万円（前年同期比176.6%増、計画比394.3%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は436百万円（前年同期比49.2%増、計画比363.5%）となりました。なお、前第2四半期連結累計期間において、当社連結子会社間の組織再編に伴う法人税等調整額（益）を計上していたため、親会社株主に帰属する四半期純利益の前年同期比増加率が他の利益項目に比して低くなっております。（前年同期比は前年同四半期連結累計期間実績比、計画比は2023年10月10日の決算短信で公表した2024年8月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想比であります。）

なお、当社グループの事業は、100円ショップの運営及びその付随業務の単一セグメントであるため、セグメントの記載をしておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は19,412百万円となり、前連結会計年度末に比べ492百万円増加いたしました。これは商品及び製品が696百万円、現金及び預金が350百万円、それぞれ増加した一方、流動資産のその他に含まれる預け金が233百万円、受取手形及び売掛金が168百万円、それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定資産は6,302百万円となり、前連結会計年度末に比べ266百万円減少いたしました。これは繰延税金資産が72百万円、無形固定資産のその他に含まれるソフトウェアが67百万円、のれんが65百万円、差入保証金が58百万円、それぞれ減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は25,715百万円となり、前連結会計年度末に比べ225百万円増加いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は10,149百万円となり、前連結会計年度末に比べ183百万円増加いたしました。これは電子記録債務が251百万円、1年内返済予定の長期借入金が111百万円、それぞれ増加した一方、支払手形及び買掛金が203百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は3,550百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円減少いたしました。これは固定負債のその他に含まれる預かり保証金が13百万円、資産除去債務が7百万円、それぞれ減少した一方、長期借入金が11百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は13,700百万円となり、前連結会計年度末に比べ176百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は12,014百万円となり、前連結会計年度末に比べ49百万円増加いたしました。これは利益剰余金が234百万円増加、自己株式が48百万円減少した一方、資本剰余金が226百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は46.7%（前連結会計年度末は46.9%）となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ350百万円増加し、5,996百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は630百万円（前年同四半期は596百万円の獲得）となりました。収入の主な内訳は税金等調整前四半期純利益666百万円、減価償却費286百万円、売上債権の減少額167百万円、法人税等の還付額141百万円、未払消費税等の増加額89百万円であります。支出の主な内訳は棚卸資産の増加額761百万円であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は254百万円（前年同四半期は425百万円の使用）となりました。支出の主な内訳は有形固定資産の取得による支出257百万円、資産除去債務の履行による支出41百万円であります。収入の主な内訳は敷金及び保証金の回収による収入76百万円であります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は40百万円（前年同四半期は220百万円の使用）となりました。支出の主な内訳は長期借入金の返済による支出477百万円、配当金の支払額202百万円であります。収入の主な内訳は長期借入れによる収入600百万円であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年3月28日の「第2四半期業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,646,608	5,996,693
受取手形及び売掛金	2,797,383	2,628,651
商品及び製品	9,719,862	10,416,606
原材料及び貯蔵品	16,785	71,438
未収消費税等	47,393	14,593
その他	721,037	311,184
貸倒引当金	△29,071	△27,024
流動資産合計	18,919,998	19,412,141
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,074,010	3,850,388
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,167,522	△2,942,016
建物及び構築物 (純額)	906,488	908,372
車両運搬具	33,390	32,952
減価償却累計額及び減損損失累計額	△29,153	△29,554
車両運搬具 (純額)	4,236	3,397
工具、器具及び備品	5,049,332	5,124,164
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,228,762	△4,283,238
工具、器具及び備品 (純額)	820,569	840,926
土地	257,800	257,800
リース資産	109,161	107,536
減価償却累計額及び減損損失累計額	△103,187	△102,725
リース資産 (純額)	5,973	4,811
建設仮勘定	16,139	—
有形固定資産合計	2,011,208	2,015,306
無形固定資産		
のれん	406,767	340,805
その他	442,753	375,020
無形固定資産合計	849,521	715,825
投資その他の資産		
投資有価証券	345,682	341,847
繰延税金資産	545,983	473,690
差入保証金	2,690,009	2,631,887
その他	134,581	132,077
貸倒引当金	△7,801	△7,706
投資その他の資産合計	3,708,455	3,571,796
固定資産合計	6,569,184	6,302,929
資産合計	25,489,183	25,715,071

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,974,812	3,771,490
電子記録債務	3,886,711	4,138,073
1年内返済予定の長期借入金	779,496	890,712
未払法人税等	117,202	166,663
未払消費税等	102,700	160,435
賞与引当金	142,008	148,876
その他	963,362	873,453
流動負債合計	9,966,293	10,149,706
固定負債		
長期借入金	2,104,658	2,116,432
退職給付に係る負債	456,153	467,755
役員退職慰労引当金	31,673	33,817
資産除去債務	681,263	673,494
その他	284,156	259,029
固定負債合計	3,557,905	3,550,529
負債合計	13,524,198	13,700,235
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	440,297	440,297
資本剰余金	1,350,605	1,124,379
利益剰余金	10,261,701	10,495,838
自己株式	△200,885	△152,849
株主資本合計	11,851,719	11,907,665
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,553	3,157
為替換算調整勘定	96,073	87,457
その他の包括利益累計額合計	100,627	90,614
新株予約権	12,639	16,555
純資産合計	11,964,985	12,014,835
負債純資産合計	25,489,183	25,715,071

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
売上高	29,550,968	30,255,932
売上原価	18,381,185	18,626,288
売上総利益	11,169,783	11,629,643
販売費及び一般管理費	10,897,801	10,886,112
営業利益	271,981	743,531
営業外収益		
受取利息	2,065	3,339
為替差益	—	15,066
受取ロイヤリティー	2,660	1,888
受取補償金	26,944	13,038
補助金収入	1,789	930
その他	6,415	10,812
営業外収益合計	39,875	45,075
営業外費用		
支払利息	5,444	4,580
退店違約金	9,143	23,139
持分法による投資損失	13,048	6,742
為替差損	9,231	—
その他	4,110	4,974
営業外費用合計	40,978	39,435
経常利益	270,879	749,171
特別利益		
投資有価証券売却益	1,810	2,001
特別利益合計	1,810	2,001
特別損失		
固定資産除却損	5,546	14,114
減損損失	84,198	70,943
特別損失合計	89,744	85,058
税金等調整前四半期純利益	182,945	666,114
法人税、住民税及び事業税	52,978	157,548
法人税等調整額	△162,337	72,413
法人税等合計	△109,359	229,962
四半期純利益	292,304	436,152
親会社株主に帰属する四半期純利益	292,304	436,152



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	292,304	436,152
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,161	△1,396
為替換算調整勘定	△9,369	△12,713
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,365	4,097
その他の包括利益合計	△14,896	△10,012
四半期包括利益	277,407	426,139
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	277,407	426,139

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	182,945	666,114
減価償却費	297,398	286,706
減損損失	84,198	70,943
のれん償却額	65,962	65,962
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,329	△2,142
賞与引当金の増減額 (△は減少)	24,276	6,868
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	28,260	11,602
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,747	2,143
受取利息及び受取配当金	△2,158	△3,432
支払利息	5,444	4,580
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,810	△2,001
固定資産除却損	5,546	14,114
売上債権の増減額 (△は増加)	455,204	167,585
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△309,879	△761,477
仕入債務の増減額 (△は減少)	39,766	48,430
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△52,495	89,884
その他	△177,317	△72,476
小計	643,758	593,407
利息及び配当金の受取額	2,170	3,460
利息の支払額	△4,974	△4,675
法人税等の支払額	△125,162	△103,477
法人税等の還付額	80,860	141,906
営業活動によるキャッシュ・フロー	596,651	630,621
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△347,742	△257,076
無形固定資産の取得による支出	△37,819	△7,615
敷金及び保証金の差入による支出	△75,794	△32,147
敷金及び保証金の回収による収入	50,436	76,902
資産除去債務の履行による支出	△26,500	△41,235
投資有価証券の売却による収入	11,125	6,235
その他	300	300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△425,995	△254,637
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	—
長期借入れによる収入	300,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△413,459	△477,010
リース債務の返済による支出	△3,675	△1,364
自己株式の取得のための預け金の増減額 (△は増加)	—	40,171
配当金の支払額	△203,713	△202,357
財務活動によるキャッシュ・フロー	△220,848	△40,560
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,795	14,662
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△53,986	350,084
現金及び現金同等物の期首残高	6,687,848	5,646,608
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,633,862	5,996,693

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。